

公開講座のお知らせ

下記のように招聘研究員による公開講座を開催いたします。どなたでも参加可能です。

日時：2009年11月5日（木） 18：00～20：00

会場：立教大学 池袋キャンパス 14号館 D602 教室

講師：Gilles Campagnolo氏

（フランス CNRS 上級研究員、プロヴァンス大学哲学科講師）

第1回セミナー

「ルソーと啓蒙：『政治経済論』を中心に」

使用言語：フランス語（通訳あり）

対象： 学生、教職員、一般

司会： 吉岡知哉（立教大学法学部教授）

主催： 立教大学法学部

連絡先：informseminar@gmail.com

講師紹介：

カンパニョロ氏は、近代政治経済学の展開を中心として多くの業績を著している気鋭の研究者である。その対象は、フランス啓蒙主義、重農学派、スコットランド啓蒙、ドイツ歴史学派やオーストリア学派と、広範囲に及ぶ。

今回の連続公開セミナーでは、「戦争と平和」、「政治と経済」といった問題群を軸にルソー、カント、ヘーゲルらの哲学・思想について論じてもらう予定である。

次回以降の予告：

第2回セミナー「カントの永久平和論について」（11月12日）

第3回セミナー「ヘーゲルと法哲学の原理」（11月19日）

第4回セミナー「戦争と情念」（11月26日）

* 会場と開始時間はすべて上記と同じです。

講師略歴等：1972 年生まれ（37 歳）。

1992 年 - 1995 年 高等師範学校（社会科学第 2 分野）

1995 年 7 月 哲学 1 級教員資格取得

1995 - 1996 年 ハーバード大学留学（タワー・フェロー）

1997 - 1999 年 東京大学・一橋大学留学（日本政府研究奨学生）

1999 - 2001 年 研究手当受給生（パリ第 1 大学パンテオン・ソルボンヌ）

2001 年 11 月 博士号取得（『哲学観念と経済言説：ドイツ官房学の終焉から方法論争までの大陸側の理論をもとに』〔パリ第 1 大学〕 指導教授 B.ブルジョワ）

職歴：

2002 年 10 月 エクサンプロヴァンス CEPERC（UMR6059）所属 CNRS 2 級研究員

2003 年 10 月 CNRS 専任研究員

2006 年 10 月 エクサンプロヴァンス CEPERC（UMR6059）所属 CNRS 1 級研究員

2003 - 2007 年 エクス・マルセイユ第 3 大学応用経済学部修士 2 年次生向け講義を担当、
GREQAM（UMR6579）経済哲学セミナー・コーディネーター

2007 年 4 月 国際日本文化研究センター招聘研究員（受け入れ研究員：猪木武徳教授）

主たる業績：

OUVRAGE： *Critique de l'économie politique classique. Marx, Menger et l'École historique*, Paris, PUF, coll. « Fondements de la politique », 2004.

ARTICLES： « Rousseau et l'Économie politique » in : Charrak André et Salem Jean (dir.), *Rousseau et la philosophie*, Actes du Colloque tenu en mai 2001 en Sorbonne, Paris, Publications de la Sorbonne, 2004, p. 171-188.

« Petite histoire sociologique du concept de paix », in *Cités*, 27, 2006/2, pp. 145-161.

EN RAPPORT AU JAPON：

- (Direction d'un numéro spécial sur le Japon) *Le Japon aujourd'hui. La puissance d'innover*, Paris, Presses Universitaires de France, n° 27 de la revue *Cités*, septembre 2006 (introduction, grand article, coordination du dossier en son entier, édition d'un article d'Otohiko Kaga sur les condamnés à mort au Japon, direction de 3 entretiens).

-« Un exemple de réception de l'économie occidentale au Japon : le Fonds Carl Menger de l'Université de Hitotsubashi », in Lucas N. et Sakai C. (dir.), *Japon Pluriel 4*, publié par la Société Française des Études japonaises, Paris, Philippe Picquier éditeur, 2001, p. 211-221.

adaptation japonaise : « メンガー文庫・ある経済思想の原資料 », *Bulletin of the Center for Historical Social Science Literature*, n° 22, Tokyo, mars 2002, p. 23-39.

- « Philosophy and Economics : the Question of their Relationships », *Philosophical Studies*, Tokyo, 1999, vol. XVIII, p. 51-68.

- « Hegel : la philosophie, le travail et la valeur », *Revue de langue et littérature françaises de l'Université de Tokyo*, Tokyo, 1999, p. 229-265.